

ニュージーランドの高校留学専門エージェント

**ARC**

2005年創立 / 20年の実績と信頼



<http://arcnz.co.nz>

## Contents / 目次

1. ARCとは . . . . . 2
2. ミッション・コアバリュー . . . . . 5
3. ARCが選ばれる7つの強み . . . . . 8
  
4. サービス内容 . . . . . 11
5. 組織力で支えるARC . . . . . 13
6. 実績で見るARC . . . . . 15
  
7. 留学事例 . . . . . 19
8. 保護者様の声 . . . . . 23
9. ARC20年のあゆみ . . . . . 25
  
10. ARCのこれから . . . . . 26
11. お問い合わせ . . . . . 27
12. 会社概要 . . . . . 28

# 1. ARCとは

ARCは、**ニュージーランド高校留学専門の現地エージェント**です。

2005年の創立以来、20年以上にわたり、数多くの日本人中高生の留学をサポートしてきました。

私たちは、日本国内に拠点を置く留学会社とは異なり、**ニュージーランド現地に常駐**し、学校・ホームステイ・保護者・生徒の間に立って、留学前から留学中、そして卒業後の進路までを一貫して支えています。

# 1. ARCとは — 高校留学専門エージェントとして

ARCは、ニュージーランドの**高校留学分野に特化**しています。  
短期留学から卒業目的の長期留学まで、留学期間や目的に応じて、  
ニュージーランド全土から最適な学校を厳選し、ご提案しています。

また、留学中は**専任のガーディアンスタッフ**が生徒を見守り、学業面  
だけでなく、生活面・メンタル面まで含めたサポートを行っています。  
留学生生活を安心して過ごせること。そして、その先の進路へと自信を  
持って進めること。それが、ARCが20年以上変わらず目指してきた留  
学サポートの形です。

# 1. ARCとは — 強みと立ち位置

私たちの強みはニーズに応える的確な**情報提供**、スピード感ある**手配力**、そして真摯な**現地サポート**。

それを支える**組織力を強みに**、留学サポートのプロフェッショナルエージェントとして活動しています。

ARCは、2005年4月にオークランドの現地留学エージェントとしてスタートし、現在は「**ニュージーランドで最も信頼される留学エージェント**」をめざし、単なる「留学手配」にとどまらず、留学生が円滑に留学生活が送れるよう、**中高生の留学分野に特化したきめ細やかなサポート**を提供しています。

## 2. ARCのミッション・コアバリュー

### ARCのミッション

ARCが目指すもの

**常識と好奇心、そして偏りのない視点をもって、  
留学生一人ひとりに寄り添い、その成長と幸せを支えること。**

ARCは、留学を「結果」だけで評価するのではなく、その過程で得られる経験や学びを何よりも大切にしています。異なる文化や価値観に触れ、自ら考え、選択し、行動する力を育むこと。それこそが、海外留学の本質であり、将来につながる最大の価値だと考えています。

## 2. ARCのミッション・コアバリュー

### ARCのコアバリュー

大切にしている価値観

#### **A : Ability (能力)**

私たちは、常に学び続け、自らの専門性と対応力を高めることで、留学生とそのご家族により良いサポートを提供します。

#### **R : Reliability (信頼)**

留学生・保護者・学校との信頼関係を何よりも大切にし、誠実で透明性のある対応を徹底します。

#### **C : Creativity (創造性)**

一人ひとり異なる留学の目的や背景に向き合い、型にはまらない、最適な留学プランとサポートを創り出します。

## 2. ARCのミッション・コアバリュー

日本の教育環境は今、大きな転換期を迎えています。ICT教育の進展やオンライン学習の普及、AIの急速な発達により、「知識を得ること」や「言語を学ぶこと」そのものは、以前より容易になりました。異なる言語を学ばなくても意思疎通が可能になる技術も、日々進化しています。

しかし、多様な価値観を理解する力や、自分の考えを持ち相手に伝える力、環境の変化に柔軟に対応する力は、実際に人と関わり、現場で経験することしか身につけません。こうした力は、どれほどAIが進化しても代替できないものです。

戦争や紛争など将来が不確かな時代だからこそ、**異文化の中で自ら考え、判断し、行動する経験は、人を大きく成長させる土台**となります。ニュージーランド高校留学は、そうした力を日常の中で育む学びの場です。ARCは、留学生一人ひとりの成長に伴走し、真摯なサポートを続けていきます。

### 3. ARCが選ばれる7つの強み

#### 1. 現地常駐による、正確で最新の情報提供

ARCは、ニュージーランド現地に拠点を置く留学エージェントです。ニュージーランド全土、**約100校**の高校と契約を結び、在住エージェントとして各地の学校と日常的に連絡を取りながら、制度変更や教育現場の動きをリアルタイムで把握しています。

教育プログラムの変更や入試情報など、留学判断に直結する情報を迅速かつ正確に提供できることは、現地常駐ならではの強みです。

#### 2. 一人ひとりに最適化した留学プラン設計

留学の目的、期間、学力、性格、将来の進路は、生徒一人ひとり異なります。ARCでは画一的な提案は行わず、事前カウンセリングを通じて条件を整理したうえで、最適な学校と留学プランを設計します。短期留学から卒業目的の長期留学まで、目的に応じた柔軟な提案が可能です。



## 3. ARCが選ばれる7つの強み

### 3.迅速かつ丁寧なコミュニケーション体制

留学中は、状況に応じて適切な判断と対応が求められる場面が少なくありません。

ARCでは、ご相談やお問い合わせの内容を確認したうえで、**可能な限り速やかな対応**を心がけ、保護者・生徒との円滑なコミュニケーションを重視しています。

内容によっては確認や調整に時間を要する場合もありますが、その際も状況や進捗を共有しながら対応を進める体制を整えています。メールやオンラインツールを活用し、時差や距離を感じさせない連絡環境を構築しています。

### 4.ガーディアンスタッフによる現地サポート

**留学生一人ひとりに専任のガーディアンを配置**し、学業面・生活面・メンタル面まで継続的にサポートします。ガーディアンは現地で長年生活し、子育て経験を持つスタッフが中心です。毎月のレポートを通じて留学状況を共有し、保護者が安心して留学を見守れる体制を構築しています。



## 3. ARCが選ばれる7つの強み

### 5.教育制度に精通した専門翻訳体制

#### ニュージーランド翻訳者通訳者協会

(NZSTI) 正会員の翻訳スタッフが、成績表や学校書類を正確かつ分かりやすく翻訳します。教育制度や専門用語への理解に基づく翻訳により、情報の正確性と信頼性を確保しています。



### 6.留学後を見据えた進路サポート

ARCでは、NCEAやIB、大学進学制度に関する情報提供や個別カウンセリングを行い、留学後の進路選択までサポートしています。日本の大学受験、海外大学進学のいずれにも対応し、必要に応じて塾や家庭教師の手配も行います。

### 7.組織で支える安定したサポート体制

ARCのサポートは、個人の経験や判断に依存するものではありません。

学校・ガーディアン・保護者・ARCが連携し、情報共有を行う**組織的なサポート体制**を構築しています。

この体制により、留学期間を通じて安定したサポートを提供することが可能です。

## 4. サービス内容

ARCの主要業務は、高校留学生の入学から修了までのトータルサポートです

入学手続き



オンラインでの留学相談から、入学手続きまで留学の最初のフェーズをサポート

滞在中のサポート



留学中の、生活面から学習面まで様々なフェーズでの現場サポート

卒業後の進路



卒業後の大学受験に向けたカウンセリング、家庭教師アレンジなど。

留学の目的やプランに合わせて、真心を込めたサポートを約束いたします。

## 4. サービス内容

### — 留学前・留学中・留学後までのトータルサポート —

ARCのサービスは、留学を「手配して終わり」にするものではありません。

留学前の準備段階から、留学中の生活・学業サポート、そして留学後の進路選択まで、**高校留学に必要なプロセスを一貫して支える体制**を整えています。

#### ■ 留学前のサポート

##### — 情報整理と適切な準備 —

留学前の段階では、まず生徒・保護者のご希望や条件を丁寧に整理します。

留学の目的、期間、学力、性格、将来の進路などを踏まえたうえで、

ニュージーランド全土の契約校の中から、条件に合った学校をご提案します。

また、入学手続きや必要書類の準備、スケジュール管理など、

留学開始までに必要な事務手続きを一つひとつサポートします。

#### ■ 留学中のサポート

##### — 現地での生活と学業を継続的に支援 —

留学中は、専任のガーディアンスタッフを中心となり、学業面・生活面の両方を継続的にサポートします。

学校やホームステイとの連絡調整、成績や出席状況の確認、生活面での相談対応などを通じて、生徒が現地で安定した留學生活を送れるよう支援します。

また、定期的なレポートを通じて留學状況を共有し、保護者が状況を把握できる体制を整えています。

#### ■ 留学後のサポート

##### — 次の進路を見据えたサポート —

ARCでは、留学をゴールとは考えていません。

NCEAやIBなどの成績を踏まえ、日本・海外を問わず将来の進路選択に向けた情報提供や個別カウンセリングを行い、学校側とも連携しながら、生徒自身が行う出願に向けて、必要書類の準備や手続きの進め方をサポートしています。

## 5. 組織力で支えるARC

私たちヘッドオフィスのスタッフは、**オークランドに拠点を置き**、ニュージーランドで長年生活する中で、現地の教育システムや文化に精通してきました。また、現地校に在籍または卒業した子どもを持つ保護者としての経験を活かし、留学生一人ひとりの状況に応じた、きめ細かなサポートを行っています。学校やガーディアンと連携し、学業面・日常生活の両面から留學生活を支えています。



**小西利幸**  
ARC代表  
担当：経営管理、マーケティング

日本では大手旅行会社で教育旅行を担当。2001年にニュージーランドへ移住後、現地の教育環境や文化に長年触れてきました。ARCでは、日本と現地双方の経験を活かし、留学生と保護者の視点に立った組織運営に取り組んでいます。



**モリス節子**  
担当：留学生サポートチーム

大学生の子どもを2人持つ母親としての経験を活かし、2007年の移住以来、留学生の伴走者としてサポートに携わっています。ペースや背景が異なる生徒一人ひとりに寄り添い、それぞれの個性が活かされる留學生活となるよう、丁寧なサポートを心がけています。



**ホー真由美**  
担当：入学手続き

1999年にニュージーランドでワーキングホリデーを経験。結婚を機に2001年からニュージーランド在住。ARCでは入学手続きを担当し、書類準備やスケジュール管理など、留學開始までの実務を正確かつ丁寧にサポートしています。手続きの一つひとつを確認しながら、留學準備が円滑に進むよう対応しています。



**小西映子**  
担当：翻訳

入学申請書類をはじめ、留學中の成績表や学校からの連絡など、留學に関わる各種書類の翻訳を担当しています。日常的に留学生一人ひとりの成績表を翻訳する中で、その努力や成長を感じ取りながら、翻訳という立場から留學生活を支えています。ニュージーランド翻訳者通訳者協会（NZSTI）正会員。

# 5. 組織力で支えるARC

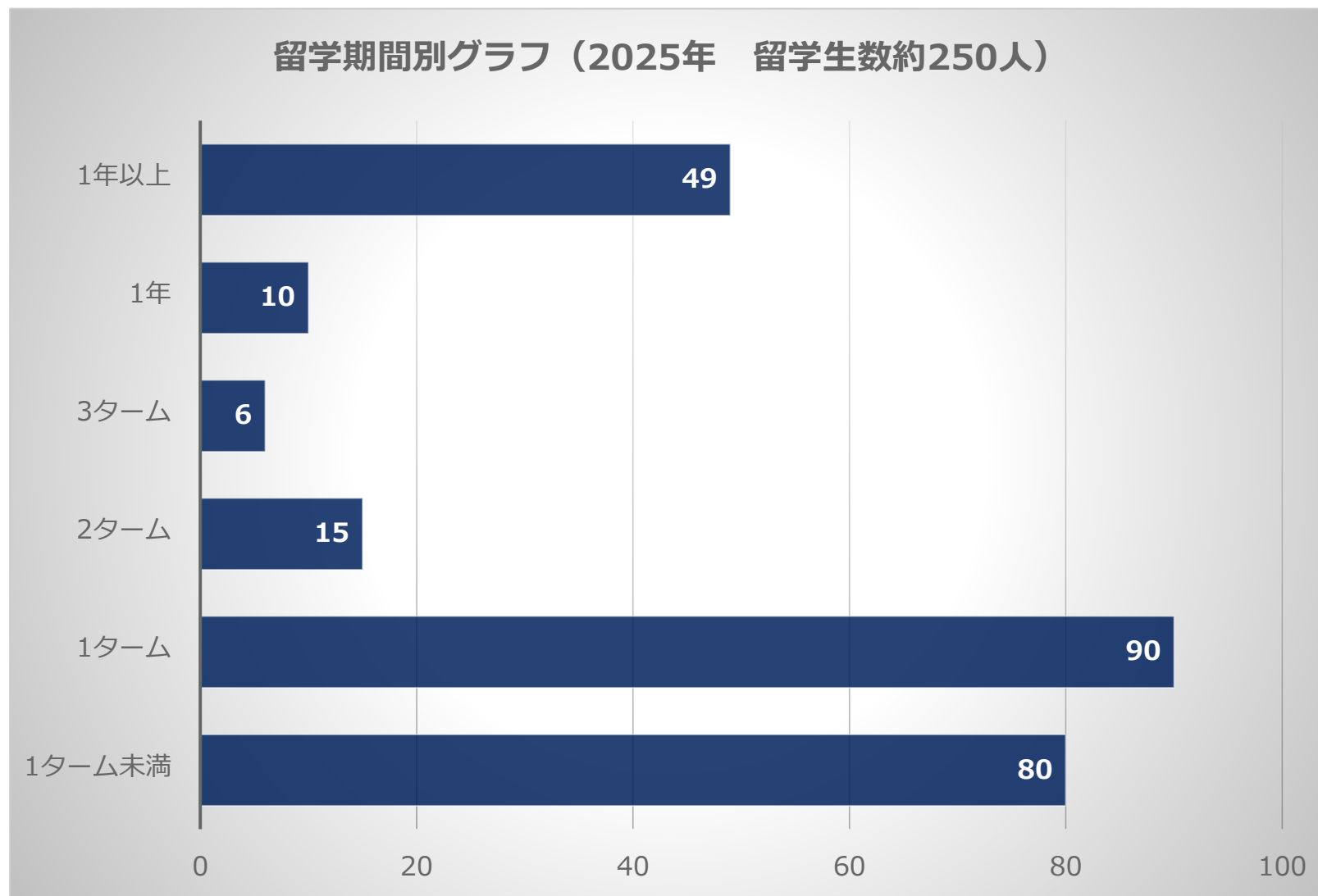
## ニュージーランド各地で保護者目線のガーディアンスタッフによる現地サポート



ARCでは、留学生一人ひとりに専任のガーディアンを配置し、30人以上のガーディアンスタッフが、左図に示すニュージーランド各地のエリアをカバーする体制で、留学生生活を継続的にサポートしています。ガーディアンスタッフは、長年現地で生活し、教育制度や文化に精通した保護者経験者です。学業面・生活面の両方について相談対応を行い、毎月のレポートを通じて学習状況や生活の様子を共有することで、保護者が安心して留学を見守れる体制を整えています。



## 6. 実績紹介



## 6. 実績紹介

### 2025年 地域別留学生数比較

#### 【北島】

- ① Auckland 周辺 約150名
- ② Bay of Plenty 約20名
- ③ Waikato 約15名
- ④ Whanganui/Manawatu 約20名
- ⑤ Hawke's Bay 約10名
- ⑥ Wellington 約25名

#### 【南島】

- ⑦ Nelson 約5名
- ⑧ Otago 約5名



## 6. 実績紹介

### ARCで担当した留学生たちの進路実績の一例（2014年～2024年）

#### 日本国内

**ICU国際基督教大学**：教養学部

**上智大学**：英文学科、ポルトガル語学科、新聞学科、看護学科、理工学部

**早稲田大学**：基幹理工学部、人間科学部

**その他私立大学**：学習院大学、青山学院大学、中央大学、明治大学、立教大学、駒沢大学、東京農大、武蔵野芸術大学、大阪芸術大学、立命館大学、関西学院大学、関西大学、APUなど。

**国公立大学**：九州大学、横浜市大、北九州市大など

#### 海外

**ニュージーランド**：オークランド大学（文学部、音楽部、理学部、ビジネス学部）

オークランド工科大学、マッセイ大学、オタゴ大学

**オーストラリア**：メルボルン大学、ニューサウスウェールズ大学

## 6. 実績紹介

### 2025年の進学実績

#### 【日本】

上智大学 総合人間科学部

津田塾大学 総合政策学部

神奈川大学 人間科学部

神戸芸術工科大学 建築・環境デザイン学科

福岡こども専門学校

桜美林大学 航空学群

千葉科学大学 危機管理学部

#### 【海外】

オークランド大学 経済学部

オークランド大学 ファウンデーションコース

オークランド工科大学 ファウンデーションコース

ワイカト大学 社会学部

クイーンズランド大学 ビジネス・マネジメント学部

# 7. 留学事例

## ARCで担当した留学生 1



### 卒業目的の3年留学

A.Mさん

留学先の高校：Bethlehem College (Tauranga)

進路：関西学院大学教育学部

#### 留学前

高校1年まで日本の高校に在籍。

留学をしてきた兄に刺激を受け、自信も海外留学を目指す。日本での英語は英検3級レベル。

#### 留学中

友だちやホストファミリーにも恵まれ順風満帆のスタート。しかし3年目にモチベーションが下がり、成績低下。ARCスタッフが懸命に励まし、最後はV字回復。

#### 卒業後

高校在学中に経験したチャイルドケアセンターでのボランティアを通じ、幼児教育に興味を持つ。

進学先は、関西学院大学教育学部。卒業時のIELTSスコアは6.0

ARCウェブサイトでも[留学体験談](#)が御覧いただけます。

# 7. 留学事例

## ARCで担当した留学生 2



### 卒業目的の3年留学

A.Kさん

留学先の高校：Takapuna Grammar School (Auckland)

進路：メルボルン大学理学部 (Australia)

#### 留学前

IB教育の私立中学校に在籍。

留学を決めたのが、コロナで国境が封鎖中。

ARCとメール、オンラインを通じて留学プランを練り上げる。

#### 留学中

出発前に十分な英語学習をしていたので、現地校2年目からはIB Diplomaコースに編入。すべての科目において優秀な成績を修める。初めて受けたIELTSで6.5を記録。

#### 卒業後

日本の大学に進学する予定はなく、ニュージーランドとオーストラリアの大学学部4つに挑戦し、すべての大学からオファーを得る。最終的にはメルボルン大学を選択。

ARCウェブサイトでも[留学体験談](#)が御覧いただけます。

# 7. 留学事例

## ARCで担当した留学生 3



### 2ターム留学

K.Kさん

留学先の高校 : Glendowie College(Auckland)

#### 留学前

中3の時、ARCの提供する、現地校体験プログラムで、  
Glendowie Collegeでの学習を4週間経験。その経験が忘れられず、翌年は2ターム間の留学を実現

#### 留学中

Outdoor Educationの授業も履修し、20キロ以上歩いたり、1日中カヤックをこぐなど、激しいアクティビティも経験。  
興味があった国際ビジネスの授業では優秀賞を受賞。

#### 異文化体験

想像以上に厳しい異文化を体験し、自分を見つめ直す機会を得る。  
他者の文化にも敬意を払うことが異文化交流の鍵と気づく。

ARCウェブサイトでも[留学体験談](#)が御覧いただけます。

# 7. 留学事例

## ARCで担当した留学生 4



### 卒業目的の3年留学

Y.Yさん

留学先の高校 : Mount Albert Grammar(Auckland)

#### 留学前

小学生の時にグループツアーでニュージーランド留学を体験。その印象が良く、中学卒業後にニュージーランド高校留学をすることに。



#### 留学中

留学1年目にお父様が急逝。そのショックで一時的に学校に通えなくなり、留学を一旦中断しました。復学後はニュージーランドで得意な料理の道を極めたいと考え、シェフとして学位が取得できるAUT（オークランド工科大学）への進学を目指しました。しかし、ちょうどその頃、コロナウイルスの蔓延により授業がすべてオンラインとなり、さらに休学期間中の単位不足も重なり、大学入学は叶いませんでした。その後、ARCのアドバイスを受け、料理専門学校への進学を決断しました。

#### 学位取得& ニュージーランドで就職

1年間、料理専門学校で基礎を学び、大学編入のための単位を取得。その後、AUT（オークランド工科大学）に編入しました。在学中はインターンシップを通じてシェフとしての腕を磨きながら学位を取得。卒業後はオークランドの一流ホテルに就職し、現在もシェフとして活躍しています。

## 8. 保護者様の声

### 保護者様からの声 1

#### 留学生：双子の姉妹の2年間留学

#### 留学先：Westlake Girls High School

留学前に小西さんとオンラインでお話させていただき、新橋でお会いしたのがつい最近のことのように思い出されます。あれから2年が経つとは思えないほどです。

改めまして、xxとxxが2年間大変お世話になりました。本当にありがとうございました。2人が安心して異国の地で過ごすことができ、充実した学校生活を送れたのはARCさんのおかげと本当に感謝しています。言葉も出来ず、右も左も分からない状況のなか、大きな心配事もなく事故や怪我もなく過ごせたことは当たり前なことではなく、見守って下さったARCの存在があったからこそと思います。特に節子さんには2人をよく見ていただき本当にお世話になりました。節子さんが2人を担当して下さったこと、本当にありがたくとても感謝しています。留学中は、留学についてやニュージーランドや学校について全く分かっておらず、親子して無理なお願いをしたことも多々あったかと思います。色々とお手数をおかけしまして申し訳ありませんでした。本当にお世話になりました。本当にありがとうございました。

そして、娘たちからご報告させていただきましたとおり、XXは青山学院（地球社会共生学部）、XXは学習院（国際社会科学学部）にご縁をいただくことができました。2つの学部とも国際系の学部で英語の授業があったりするようです。第一志望とはやはりいきませんでした。やれる事はやったと今の実力はここまでと本人たちは納得しているようです。IELTSのスコアを上げるために今も少しずつやっているようです。合格がいただけたのも、ARCさんのサポートがあってこそ、と家族一同心から感謝しています。本当にお世話になりました。本当にありがとうございました。

## 8. 保護者様の声

### 保護者様からの声 2

**留学生：3年間留学**

**留学先：Bethlehem College**

この度はx xが無事に晴れの卒業の日を迎えることができました。その側でいつも春香さんが寄り添ってくださり、小西さんがおおらかに受け止めてくださっていたと思います。

そして、娘に関わってくださる学校の先生やホームステイの家族や友達や先輩後輩などたくさんの方々のおかげで今を迎えられました。ニュージーランドの留学を通じて十代の清き時代に楽しい事辛い事感謝する気持ちなど多彩な経験ができたおかげで、娘の人生の基盤を作っていただいたと思います。

みなさんから注いでもらった愛情のおかげで娘は過去を不安になることはなくなりました。

これからは問題にぶつかっても今持っている自信と経験から知恵を絞り勇敢に歩くことができると思います。その歩みがまたこれからの人生を作っていくというように、人は魂を成長させながらこの世での使命を果たすのだと思います。

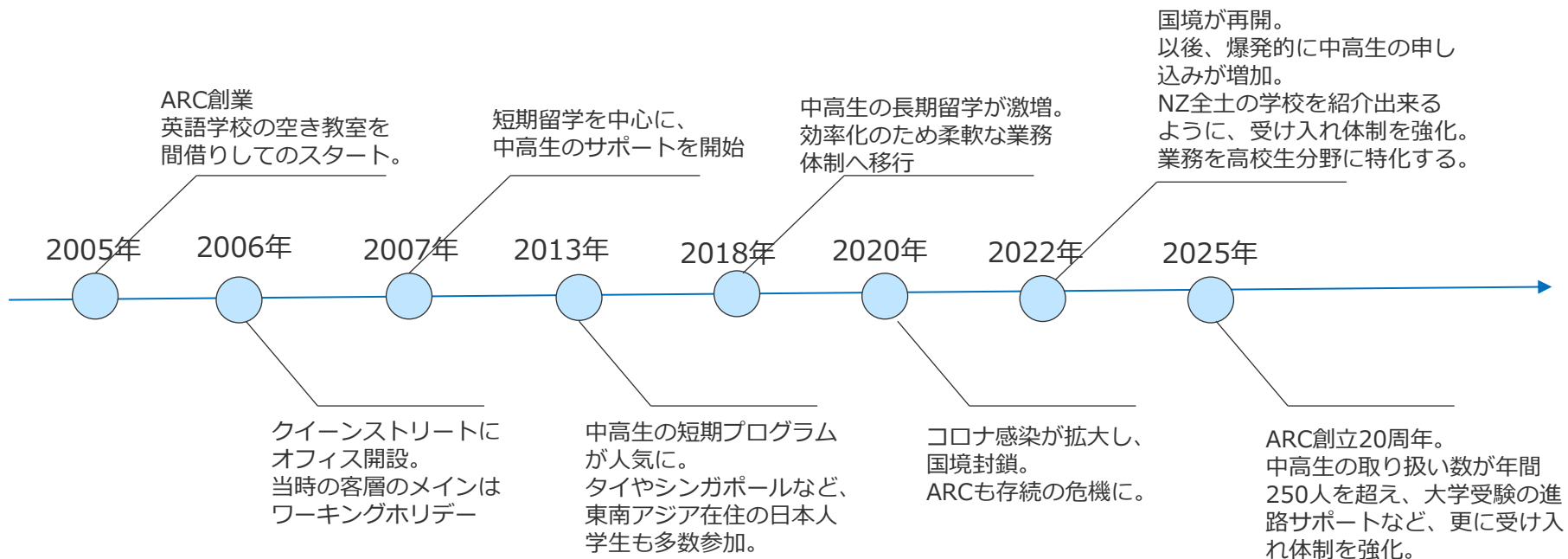
子どもが魂を磨かせてもらったことほど親として嬉しいことはありません。

心より深く感謝申し上げます。

誠にありがとうございました。

ニュージーランドは娘の第二のふるさとなので、前向きに今後も行ってもらいたいと思います。もし私も同行できるなら、英語でマザーと交流ができるようになってほしいと思います。

# 9. ARC 20年のあゆみ



# 10. ARCの今後の取り組み

ニュージーランド高校留学でARCのお客様にさらに満足いただけるよう、次のことに取り組みます。

## 留学先高校の選択肢を拡大

ターム留学から卒業留学まで、生徒様一人ひとりの目標や個性に最適な学校を、ニュージーランド全土から厳選してご提案します。また、契約校の幅を広げることで、さらに多様な選択肢を提供できるよう努めます。

## 進路サポートを強化

受験に関するオリエンテーションや個別カウンセリングを開催し、生徒一人ひとりの合格目標達成を目指してサポートを強化します。さらに、家庭教師のアレンジなどの個別支援も含め、充実した学習環境を提供します。加えて、ニュージーランドでの進学を希望される方には、学校選びや出願手続き、現地での生活サポートなど、目的達成に向けた包括的な支援を行います。

# 1 1. お問い合わせ

ニュージーランド高校留学のご相談は、20年の実績と信頼を誇るARCにお任せください。



メールでのお問合せ	<a href="mailto:toshi@arcnz.co.nz">toshi@arcnz.co.nz</a> (小西利幸)
ウェブサイトからのお問合せ	<a href="#">こちら</a>
オンラインでのご相談	<a href="#">こちら</a>



## 1 2. 会社概要

<b>営業名</b>	<b>ARC</b>
<b>登録名</b>	Nexsis New Zealand Limited
<b>設立年月日</b>	2005年4月7日
<b>代表者</b>	小西利幸
<b>所在地</b>	68 Taylor St, Blockhouse Bay, Auckland, New Zealand 0600
<b>連絡先</b>	<a href="http://arcnz.co.nz">http://arcnz.co.nz</a> <a href="mailto:toshi@arcnz.co.nz">toshi@arcnz.co.nz</a>
<b>事業内容</b>	学校入学手続き代行、現地留学生サポート、 短期渡航者用オリジナルプログラム企画販売、 各種証明書翻訳、ユニケア保険代理店